



地域医療連携推進法人の活動に係る講演会  
2024年12月5日

シンポジウム

地域医療連携推進法人  
「上十三まるごとネット」の活動報告

上十三まるごとネット 代表理事  
十和田市立中央病院 事業管理者  
丹野弘晃



# 当院の概要

病床数：369床（－46床＝323床へ）

（7対1:269床, 精神:50床, 感染:4床）

職員数（含委託）：約830名

（医師数：常勤40名＋研修医等17名＝57名）

令和5年度：平均在院日数＝14.1日、病床利用率＝75.5%

地域医療支援病院(2019年10月)

在宅専門附属とわだ診療所開院(2019年10月)

地域医療連携推進法人

上十三まるごとネット(2021年3月)

第二種感染症指定医療機関  
地域がん診療病院



上十三二次医療圏中核病院

# 地域医療連携推進法人制度

- ・ 2017年4月制度施行→2026年1月1日時点で**58法人**
- ・ 医療は**社会的共通資本**→「**競争**から**協調**へ」
- ・ 医療機関相互間の**機能の分担**および業務の**連携**を推進し、地域医療構想を達成するための**1つの選択肢**
- ・ 地域において**質が高く効率的**な医療提供体制を確保

# 地域医療連携推進法人 「上十三まるごとネット」

- ・ 青森県内で**第一号**
- ・ 2021年3月**当院**と**三沢**市立三沢病院で立ち上げ
- ・ 2023年5月から公立**七戸**病院が加わる
- ・ 2024年5月から公立**野辺地**病院が加わる
- ・ 2024年10月から医療法人社団良風会**ちびき**病院が加わる

**約850床**

**連携以上、統合未満**

# 地域医療連携推進法人の活用

1. 人口減少・少子高齢化に伴う医療需要の変化等により、持続可能な地域医療体制維持への強い危機感が立ち上げの原動力
2. 参加施設が重要事項を決定する場合には、法人の中で意見を述べ合うことができる→経営レベルでの連携が可能→「連携以上、統合未満」
3. メリットとしては、医薬品・医療材料・消耗品等の共同購入、地域フォーミュラーの導入、講演会の共同開催、人財派遣、人財育成、災害時のサポートなど
4. デメリットとしては、積立金と年会費がある

# 定款第5条：医療連携推進業務

1. 患者の相互診療体制の構築
2. 薬品の地域フォーミュラーの展開
3. 医療機器の有効的な運用
4. 災害時における病院間の連携協力の促進
5. 上十三地域におけるがん対策の推進
6. 職員の人財交流
7. 職員の資質向上に関する共同研修および人財育成

(2024年10月30日追加)

第6条：介護事業・地域包括ケアの推進

# 十和田市立中央病院総合診療専門研修プログラム

【2015年に立ち上げて、新専門医制度開始に伴い2017年に申請し2018年より研修開始】

## 本プログラムの核となる思い

上十三二次医療圏の自治体医療施設等が中心となって総合診療医を育てたい！

### 具体的には

- ①総合診療専門研修Ⅰ（外来診療・在宅医療中心：6カ月）：七戸・野辺地・六ヶ所等
- ②総合診療専門研修Ⅱ（病棟診療・救急診療中心：12カ月）：当院・三戸・東京北医療センター等
- ③内科（6カ月：当院・県病）
- ④小児科（3カ月：当院・三沢）
- ⑤救急科（3カ月：当院・八戸・県病）

の5つの必須診療科と選択診療科で3年間の研修

## 総合診療専攻医の状況

[illegible]

# 活動実績：管理部門

| 年度     | 活動項目         | 主な内容                      |
|--------|--------------|---------------------------|
| 2021年度 | 理事会・社員総会1回   | 事業計画・予算                   |
|        | 管理部門ウェブ会議7回  | 診療体制の構築（コロナ対応）            |
|        | 共同研修4回       | 経営・地域フォーミュラー              |
| 2022年度 | 理事会・社員総会1回   | 事業報告・計画、決算・予算             |
|        | 管理部門ウェブ会議12回 | 診療連携等（コロナ対応）              |
|        | 共同研修5回       | 漢方・経営・地域フォーミュラー           |
| 2023年度 | 理事会・社員総会2回   | 七戸病院の参加・定款変更等             |
|        | 管理部門ウェブ会議12回 | 働き方改革・病床稼働率<br>経営強化プラン等   |
|        | 相互支援2回       | 看護師の相互交流・派遣協定締結           |
| 2024年度 | 看護師の人財交流開始   | 十和田（1名）⇔三沢（1名） 七戸（5名）⇒十和田 |
|        | 医師派遣         | 十和田（総合診療医1名）⇒七戸           |
|        | 理事会・社員総会2回   | 野辺地病院・ちびき病院の参加等           |
|        | 管理部門ウェブ会議8回  | 令和5年度決算・十和田消化器内科等         |
|        | 視察3回         | 県議会委員会・大館地域・釜石地域          |
|        | 共同研修1回       | 漢方                        |

# 活動実績：事務部門

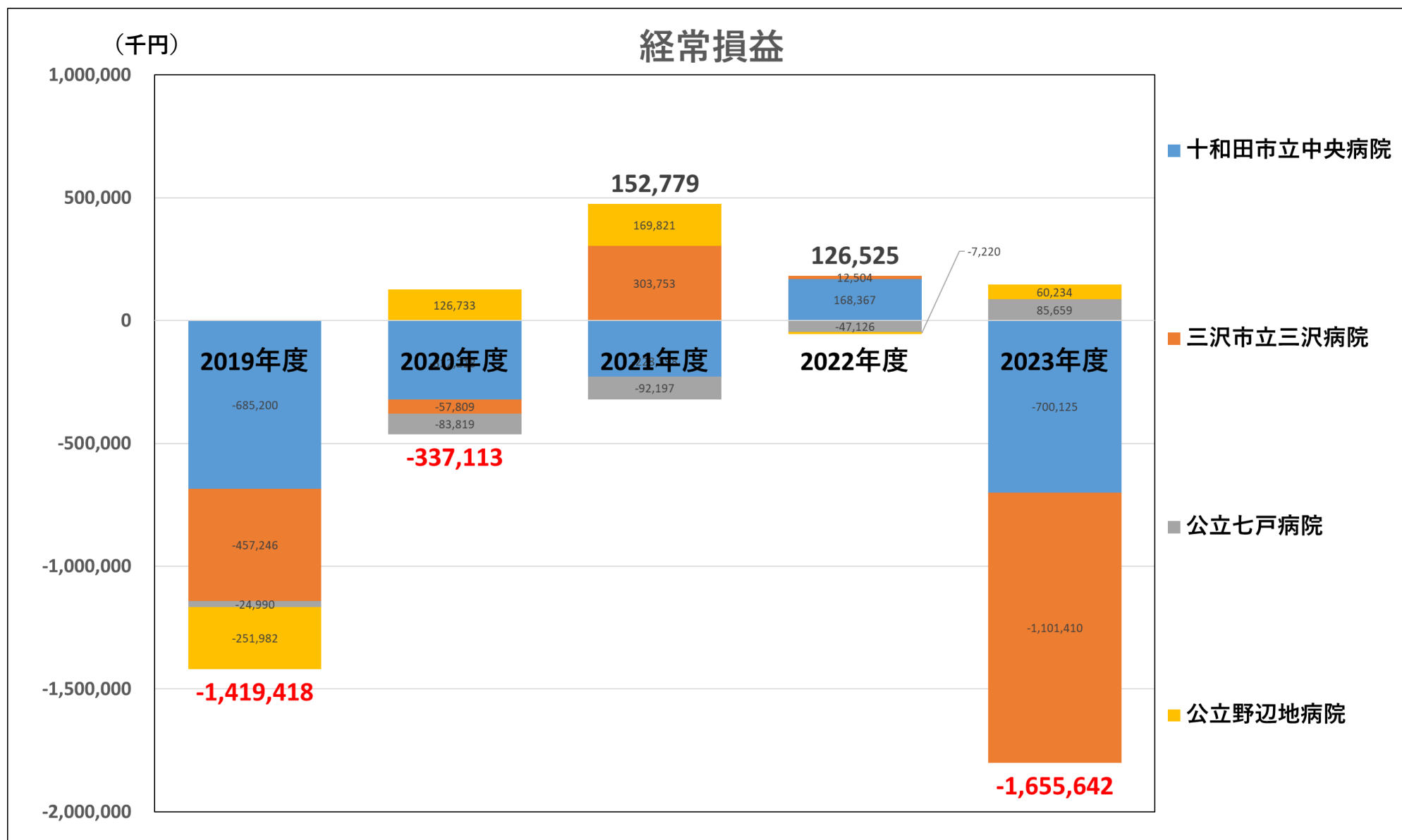
| 年度     | 活動項目        | 内容                    |
|--------|-------------|-----------------------|
| 2021年度 | 事務担当協議会 6 回 | 医事業務<br>医療材料<br>人財交流等 |
| 2022年度 | 事務担当協議会4回   | 共同購入<br>アンケート実施       |
| 2023年度 | 事務担当協議会6回   | 共同購入                  |
|        | 診療情報管理1回    | 協力連携                  |
| 2024年度 | 事務担当協議会5回   | 共同購入                  |
|        | 診療情報管理1回    | 協力連携                  |

# 活動実績：看護部門

- 第1回上十三まるごとネット合同研修会：2024年3月4日  
十和田・三沢・七戸：看護局の情報共有、意見交換
- 第2回研修会：2024年10月1日  
「目標管理」に関する講演会：師長
- 第3回研修会：2024年12月4日  
十和田・三沢・七戸・野辺地：主任の情報共有、意見交換

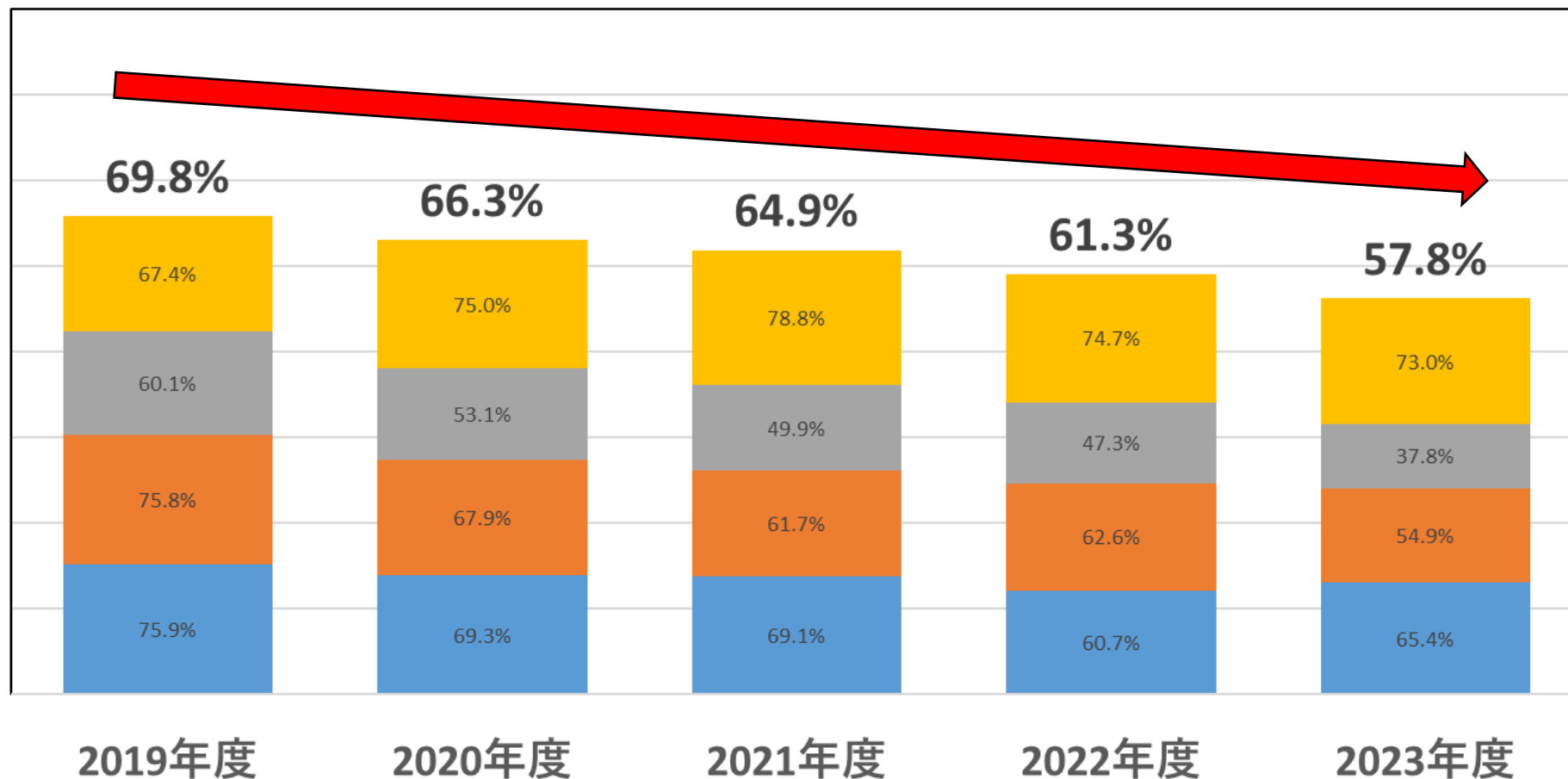


# 連結決算の状況



# 病床利用率の推移

病床利用率（一般）



■ 十和田市立中央病院  
369床⇒323床

■ 三沢市立三沢病院  
220床⇒198床

■ 公立七戸病院  
110床⇒70床

■ 公立野辺地病院

平均

# ご当地医療構築のために

車の  
両輪

地域包括ケア

医療と介護と生活の一体化

地域医療構想

機能分化と連携・統合

法人化

地域住民の皆さんの積極的な参加